

狙われています！

その自転車 ～ 自転車に鍵をかけてますか？！

～6のつく日は「ロックの日」～

城南警察署管内では、昨年1年間に認知した刑法犯の件数が、約1,100件でした。前年に比べると、約100件の増加です。その内訳を見てみると、7割弱を占めているのが窃盗犯で、さらにその窃盗犯の約6割が自転車盗です。

日常生活の中で、最も身近な犯罪と言えるのかもしれませんが。

特に気がかりなのは、盗まれた自転車の約6割が「無施錠」だったところ。

ほんの少しの油断、ちょっとした「まあ、大丈夫だろう」が、被害につながっている現状にあります。

そこで城南警察署では、今年、

毎月6の付く日を「ロックの日」

と決めました。



この日を中心に、城南区民の皆様への防犯指導や、施錠の大切さについての啓発活動に、より一層力を入れてまいります。

自転車は、カギをかけるだけで被害を大きく減らすことができます。

「短時間だから」「目の前だから」「自宅だから」でも、必ずカギをしてください。

もちろん、犯罪者を決して許しはしません。自転車盗をはじめ、すべての犯罪に対して、今後も徹底して検挙してまいります。地域の安全は、我々警察と皆様と一緒にあってこそ守られます。小さな心掛けが、大きな安心につながります。

どうか「ロックの日」をきっかけに、改めて防犯意識を高めていただければ幸いです。